

各位

株式会社池田泉州銀行  
池田泉州キャピタル株式会社

～ロボットを通じ、認知症介護における課題を解決します～

イノベーションファンド 25 による  
ザ・ハーモニー株式会社への投資実行について

池田泉州キャピタル株式会社（代表取締役 田中 耕）が運営し、株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 鶴川 淳）等が出資する「関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合（愛称：イノベーションファンド 25）」は、2022年12月30日付で、ザ・ハーモニー株式会社（本社：福岡県飯塚市、代表取締役 CEO 高橋 和也）に対し、投資を実行いたしました。

イノベーションファンド 25 は、地域社会における新事業の創出等産業振興に寄与し、大阪・関西の地域経済の発展や雇用の確保に繋がると期待され、2025年大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」や「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業を投資対象としております。

ザ・ハーモニー株式会社は、「介護にかかわる全ての人をハッピーに」をビジョンとして掲げ、自ら介護施設を運営しながら認知症コミュニケーションロボットの研究開発を行うケアテック企業です。介護現場に最適化されたロボットと会話したり、一緒に歌やクイズなどを楽しむことで、認知症高齢者の生活の質（QOL）向上や介護者の心身の負担軽減を目指しています。

認知症介護を取り巻く課題は、関西地域においても深刻な課題です。当行グループは、SDGs③「すべての人に健康と福祉を」、⑧「働きがいも経済成長も」、⑪「住み続けられるまちづくりを」の実現に貢献するザ・ハーモニー株式会社を、イノベーションファンド 25 を通じて成長支援いたします。

## 【認知症コミュニケーションロボット】



※認知症高齢者と認知症コミュニケーションロボットの会話イメージ

## ▼想定提供価値

1. 認知症高齢者の生活の質（QOL）の向上
2. 介護者（医療介護従業者・家族）の心身の負担の軽減

## ▼技術的特徴

1. 会話方法
  - ロボットから発話し、会話をリードする
2. 会話シナリオ
  - 認知症高齢者が理解し易い内容
3. 不安値を使ったネガポジ判定
  - 会話内容から感情分析し、集中しているかを解析
4. バックトラッキング手法
  - 会話内容からキーワードを検出し、言葉を繰り返して信頼関係を築く
5. ノイズリダクション機能
  - 医療・介護現場の雑音を軽減し、音声認識し易い音声区間を検出

同社の認知症コミュニケーションロボットは、独自開発の認知症対話エンジンを搭載した、AI を活用したぬいぐるみ型の認知症介護のアシスタントロボットです。

出典：ザ・ハーモニー株式会社 提供資料

【投資先概要】

社名	ザ・ハーモニー株式会社
代表取締役 CEO	高橋 和也（たかはし かずや）
本社所在地	福岡県飯塚市上三緒 49 番地 1
設立	2012 年 4 月
事業内容	認知症コミュニケーションロボットの開発販売・認知症介護施設の運営展開
URL	<a href="https://the-harmony.net/">https://the-harmony.net/</a>
ミッション	介護にかかわる全ての人々が笑顔で溢れる持続可能な社会を実現させる
SDGs の実現	

【ファンド概要】

名称	関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合 (愛称：イノベーションファンド 25)
ファンド総額	設立時 12 億円
有限責任組合員(LP) ※順不同	株式会社池田泉州銀行、岩谷ベンチャーキャピタル合同会社（岩谷産業株式会社より地位承継）、エネサーブ株式会社、大阪信用保証協会、塩野義製薬株式会社、ダイキン工業株式会社、日本生命保険相互会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、株式会社ゆうちょ銀行、ロート製薬株式会社
無限責任組合員(GP)	池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業
投資形態	普通株式、優先出資 等
設立日	2019 年 9 月 20 日
存続期間	10 年（最大 2 年まで延長可）

当行はプレスリリースに関連する SDGs 17 のゴールのアイコンを掲載しております。



池田泉州ホールディングスグループは、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。